

2025 年 5 月 23 日
国立健康危機管理研究機構（JIHS）
国際医療協力局

国立健康危機管理研究機構（JIHS）

つばいもとゆき
国際医療協力局の坪井基行医師が

日本感染症学会 Young Challenger Award を受賞しました

国立健康危機管理研究機構（略称：JIHS）国際医療協力局の坪井基行医師が、日本感染症学会 Young Challenger Award を受賞しました。

5 月 9 日（金）第 99 回日本感染症学会総会・学術講演会で授賞式が行われました。

日本感染症学会 Young Challenger Award は、臨床における各種感染症に対する活動及び研究等において、独創性や挑戦性のある取り組みなどにより、社会・医療機関・患者等に大きく貢献した若手学会員を対象に 2024 年に制定されました。

今回は初めてとなる選考で、国際医療協力局がラオス保健省とともに取り組んできた、「**ラオス人民民主共和国全国を対象としたワクチンコールドチェーン温度管理状況の評価研究**」が高く評価されました。



坪井基行医師

【坪井基行（つばい もとゆき）医師 略歴】

2011 年 岡山大学医学部医学科卒業
2011 年 虎の門病院 初期研修医
2013 年 亀田総合病院 内科合同プログラム 後期研修医
2015 年 国立国際医療研究センター 総合感染症コース フェロー
2017 年 世界保健機関 西太平洋事務局 HIV/肝炎/性感染症課 ボランティア
2018 年 ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 Professional diploma 修了
(Tropical Medicine & Hygiene)
2019 年 ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 修士課程修了
(Tropical Medicine and International Health)
2020 年 国立国際医療研究センター 国際医療協力局
2021 年 世界保健機関 パプアニューギニア国事務所 COVID-19 対応疫学コンサルタント
2022 年 世界保健機関 西太平洋事務局 AMR サーベイランス・アウトブレイク対応コンサルタント
2023 年 ザンビア共和国 JICA 感染管理短期専門家（手術部位感染症サーベイランス開始支援）
2023 年 インドネシア共和国「JICA 感染症早期警戒対応能力強化プロジェクト」チーフアドバイザー
・日本感染症学会 感染症専門医
・インфекションコントロールドクター
・日本内科学会 総合内科専門医
・日本内科学会 認定内科医

【国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局について】

JIHS 国際医療協力局は、グローバルヘルス分野における専門機関として、厚生労働省、外務省、国際協力機構（JICA）等の政府・関係機関や、世界保健機関（WHO）をはじめとする国際機関、大学・研究機関・学会等のアカデミア、さらには NGO や企業等の幅広いパートナーと連携し、低中所得国における技術協力プロジェクトへの専門家派遣、国内外の保健医療人材の育成のための講座や研修の提供、国際保健医療の研究、国際会議等を通じた政策提言など、低中所得国の医療や保健衛生の向上を図るためさまざまな活動を行っています。

国際医療協力局ではホームページ等を通じて各種情報を発信しています。詳しくは下記サイト等をご参照下さい。



<https://kyokuhp.jihs.go.jp>

★本件に関するお問い合わせ先

国立健康危機管理研究機構（JIHS）

国際医療協力局 広報情報課 山田 広恵

TEL：090-1051-8764 E-mail：koho@jihs.go.jp